

# 総務分科会

事務事業数  
172項目

## 秘書室

**問** 市政モニター運営事業の市政への効果は。

**答** 市政モニター通信で30件の意見をもらい、その内19件に対応。主な内容は、旧町名のままの看板箇所の指摘、秩父鉄道の危険箇所等の指摘等で、担当課で対応した。

**問** 自治会要望のすみ分けは。

**答** 自治会からの要望事項と重なることもあるが、担当課でそれぞれ合わせて対応している。

## 企画財政課

**問** 場外券売場環境整備基金積立金は、予算見込みと決算額の違いが大き過ぎないか。

**答** 今後も決算見込み等参考にしながら決めていきたい。

**問** 環境整備費の用途は。

**答** 平成20年度決算の充当先は、条例の趣旨に従い、周辺環境整備として約4330万円、教育の充実に約620万円、地域福祉事業として約1億590万円である。

**問** 基金残高の用途を検討しては。今後検討していく。

## 危機管理課

**問** 新庁舎建設準備事業における市の考え方は。

**答** 庁舎は基本的に、補修を重ねて維持していく。それと並行し、機能のあり方を検討する。庁舎建設については白紙状態であり、平成20年度の調査は現状の把握が主なねらいである。

## 情報システム課

**問** ホストコンピュータは、住民基本台帳と税関係以外の業務とはつながっていないのか。

**答** 市民課の住民基本台帳関係、保険年金課の国保業務、税務部全体の税業務、企画財政課の財務会計等がオンラインで動いている。

**問** 災害時のバックアップ体制は。

**答** 月に2回、データのバックアップを取り、保管業者に管理してもらっている。

# 市民環境産業分科会

事務事業数  
184項目

## くらしいきいき課

**問** 「山の家」の用途不明金はどのように処理し、現状はどうなっているのか。

**答** 不明金については、平成19年度、20年度の宿泊料等であり、金額はわかっている。その他雑入で調停を立てて、本人及び代理人に請求中であるが、現在未収である。

## 農業振興課

**問** 砂ぼこり対策事業の内容と、今後の方向性については。

**答** スプリンクラーの設置等、試験は場で引き続き調査研究を行う。今年度は、中低木の植樹については協力農家を選定中であり、植栽に向け調整を図っている。地元座談会なども活用し、解決に向け最大限の努力をする。

**問** 省エネルギーモデル温室管理

について、モデルとして果たす役割と、使用料負担を免除している理由は。

**答** 花卉振興の栽培拠点として整備され、コチョウランの栽培技術の向上と生産農家の増加の効果があつた。価格下落などにより、免除していないが納付されていない。

## 商工振興課

**問** 商工会議所及び4商工会の補助事業の内容は。

**答** 4672万円は、各団体への補助と、各団体が実施する13事業に対する補助である。

**問** 道の駅管理事業は、収益を上げていく状況を見れば、応分の負担を求めると、適切な補助とすべきではないか。

**答** それぞれ設立の経緯の違いがあるが、現在、花園と岡部については指定管理の方式を採っている。指定管理更新時に管理料のあり方を検討する。

**問** 駅ギャラリーの利用状況は。

**答** 平成20年度は、145団体約1万5千人が利用した。好立地のため高い利用率である。

**変えるぞ!! 市議会**

**★約760項目におよぶ事業について、事務事業シートをベースに詳細な部課別審議★**

**★常任委員会の専門性と機能を活用した分科会方式**

**先進的かつ独自の分科会方式を採用**



## 福祉課

**問** 法外援護事業の援助内容に、生活困窮にある者で医療費の支払いが困難な者への緊急的な医療費とあるが、こういうケースがあつたのか。

**答** 3件で、支出した医療費の合計は5万2980円であつた。

## 児童課

**問** 母子生活支援施設措置費の執行率0%の理由とPR方法について聞きたい。

**答** 本事業の目的は、配偶者のいない女子及びその者の監護すべき児童を在所させ、保護することであるが、平成20年度はこうした相談がなく、入所させる母子もいなかったため執行されなかった。近年ではDV(ドメスティックバイオレンス)被害者の方が逃れる手段として使うこともあり、PRはせずDV相談者に対して一つの方法として提案している。

## 生涯学習課

**問** 美術品収蔵事業の進捗状況を知らりたい。また、美術品の公開はデータベースだけなのか。

**意見** 見直しは削減につながるが、福祉や教育は削減すべきではない。

# 福祉文教分科会

事務事業数  
309項目

**答** 市では多くの美術品を収蔵しており、市民に見ていただくためデジタルデータ化し、デジタルミュージアムを構築した。先月からホームページ上で公開している。

**意見** 各種団体に対する補助金は合併協議時の数字を使っているが、行革の集中改革プランでは平成20年までに見直し作業をすることとなっている。福祉や教育においても固定的に減らすのではなく、すべてにおいて見直しが必要。

## ●分科会での意見

**意見** 各種団体に対する補助金は合併協議時の数字を使っているが、行革の集中改革プランでは平成20年までに見直し作業をすることとなっている。福祉や教育においても固定的に減らすのではなく、すべてにおいて見直しが必要。

「議会あれこれ」分科会ってなあに?」... 委員会において特別な事項を審査または調査するため、その決定によって、委員会内に便宜的に設けられる調査機関のことです。

# 建設分科会

事務事業数  
86項目

## 道路管理課

**問** 違反広告物除去に関する委託先と委託料の算出方法は?

**答** 委託先はシルバー人材センターで年94回実施。県から一枚当たりの交付金は657.4円である。

## 道路河川課

**問** 西通り線整備事業決算額0円の理由は?

**答** 仮称西通り線まちづくり協議会の開催を見合わせたためであり、平成21年度は開催する方向で調整中である。

## 生活道路パトロール課

**問** 交通指導員の体制・手当は?

**答** 男性29名・女性11名で月額4万5千円。特別な事業には、別途半日5千円の手当となっている。

## 施設管理課

**問** 県公営住宅協議会の負担金は。

**答** 標準点数以下は1件で、満点中63点の評価であつた。

# 建設分科会

事務事業数  
86項目

また、工事管理の研修会参加者は。年額1万2千円である。研修会には2名が参加した。

## 下水道課

**問** 下水道布設工事の落札率は?

**答** 平成20年度は平均78%。

**問** 浄化センター建設に関し、日本下水道事業団を通す理由は?

**答** 専門的、総合的な知識・技能が蓄積されており、安定的に施設整備ができる唯一の機関であり、業務委託の契約金額も適正であると判断している。

## 都市計画課

**問** 街区公園維持管理事業での業務委託料が下がった理由は?

**答** 請負差額が生じたからである。

## 区画整理課

**問** 一般事務経費に多額の予備費流用がある理由は?

**答** 土地区画整理事業で補償費の支払い事業が生じたためである。

## 検査室

**問** 300万円以上の検査で、特に悪い評価の工事は?

**答** 標準点数以下は1件で、満点中63点の評価であつた。